

東海道川崎宿を活かしたまちづくり支援業務委託
公募型プロポーザルに係る質問書の回答について

No	質問内容	回答
1	昨年実施されていた『東海道川崎宿を活かしたまちづくりワークショップ』は、どなたが旗振りを行い、進められてきたのでしょうか？ 今回のプロポーザルではその旗振り役を外部に委託するという認識ですので、昨年の進め方をお伺いさせていただきます。	昨年度実施の『東海道川崎宿を活かしたまちづくりワークショップ』については、今回の『東海道川崎宿を活かしたまちづくり支援業務委託』同様、川崎区役所まちづくり推進部地域振興課が外部業者へ委託を行い、ワークショップの内容について協議を行いながら当日の資料作成・運営等は委託業者が行っております。
2	昨年のワークショップの具体的な参加者(企業・団体名)をお伺いすることは可能でしょうか。	以下の企業・団体に所属する方が参加いただきました。 なお、全5回のワークショップのうち1回以上参加している企業・団体を列挙しております。 旧東海道川崎宿2023・かわさき歴史ガイド協会・一社)アジアサイエンスカフェ・川崎ロータリークラブ・おむすびーZU・かわさきキネマサークル・川崎中央プランナー・川崎駅広域商店街連合会・合資会社 笑う門・ホテル縁道・まちなみ座談会・川崎銀柳街商業協同組合・大川食堂・美遊JAPAN・川崎銀座商業協同組合・愛知ふとん店・川崎駅中央観光協会・かわさき阿波踊り実行委員・連連連つながうかわさき実行委員長・新宿青年会・川崎信用金庫・東海道かわさき宿交流館・ディー・エヌ・エー・株式会社 bashment・Sake Kura Hotel 川崎宿・シマダハウス株式会社・株式会社川崎フロンターレ・株式会社KIGAI・小川町通り会・岩田屋・川崎宿インバウンド研究会・東照・NPO法人姿勢教育の孝心会・元川崎街おこし協力隊
3	今年度はどんな方に参加してほしいとお考えでしょうか。大人だけでなく、子供(小学生～大学生)に参加頂くということも検討されておりますでしょうか。	これからのまちづくりの担い手になり得る対象として、高校生・大学生以降の年代を想定しております。

No	質問内容	回答
4	川崎宿のコミュニティだけで完結するのではなく、まちづくりに成功している他の自治体の方との交流(リアル・オンラインかは問わない)があれば実施したいでしょうか。	まちづくり活動の活性化手段として、他自治体との交流も一つと考えます。
5	仕様書の中に、「ワークショップ参加者などが主体となり、参加、連携、実現、自走できるように支援を行う」との記載がありますが、最終的な自走イメージはどのようなものでしょうか。例えば、金銭面での支援は区が行うが、まちづくり自体はワークショップメンバーが中心となり進めていく。もしくは、金銭面・プロジェクトともにワークショップメンバーで完結させる。など、具体的なイメージがあればお教え頂きたいです。	金銭面については、区の助成金等必要な支援を行いますが、交流会の運営及びプロジェクトの企画・実施などについては交流会参加者など地域の皆さんが主体的に進めていける事が理想だと考えております。